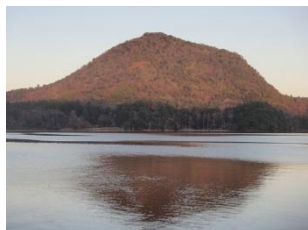




くみはまだより



令和2年1月10日 発行：久美浜市民局 <1月号>



市民局より令和2年を迎えて 地域の課題に取り組む

新しい年を迎え、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

京丹後市では現在、少子・高齢化の進行による人口減少が続く中、地域振興を図るとともに、近年、増加しつつある災害等に備えた安心・安全なまちづくりにも取り組んでいます。現在、推進している新たな地域コミュニティづくりもその一環です。今後も市民の皆様のご理解、ご協力を得ながら、「ふるさと久美浜」を盛り上げていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

今年は大漁！久美浜カキ・魚まつりの開催

1月19日（日）、京丹後市の冬の風物詩の一つ、「久美浜カキ・魚まつり」が開催されます。久美浜湾で養殖された焼きガキの販売や、生カキ、農・水産物の即売会が行われます。実行委員会では、「昨年はカキの生育不良で、やむを得ずイベントを開催中止としましたが、今年は順調に生育しており、より大きく、おいしくなる1月に開催することにしました。新鮮な丹後の海の幸をぜひ、味わいに来てください。」と話されていました。皆様、ぜひご来場ください。



開催時間：午前9時～午後2時

会場：京都府漁協湊支所前

問い合わせ先：京都府漁協湊支所（電話0772-83-0006）

2019年 → 2020年に向けて！

年末から年始にかけて、今年も光の祭典が行われました。かぶと山では12月24日（火）午後6時から久美浜町観光協会による「クミナリエ」が点灯。2001年から始まり、今年、19年目の取り組みとなりました。

また、12月29日（日）～1月2日（木）にかけて、除夜の鐘めぐり実行委員会による「久美浜一区除夜の鐘めぐり&お寺のライトアップ」が、如意寺、長明寺、本願寺、宗雲寺の4寺院を会場に開催され、多くの人出で賑わいました。



クミナリエ（大文字点灯）



ライトアップの様子（宗雲寺）

地域おこし協力隊通信

地域おこし協力隊の吉田です。

7月に久美浜町へ着任し、12月から蒲井区に住んでいます。

ある日、ご近所の方から「海に赤イカがいるよ。」と聞き、夕闇迫る薄暗い中、バケツ片手に海岸に行くと、1mはありそうな赤イカがいるではありませんか！その大きさに若干の恐怖を感じながらも、一人で食べきれないんじゃないイカ？と思えるイカを持ち帰りました。さっそく、切り込みを入れ、醤油に漬け込み「屋台風イカ焼き」にいただきました。



カキ水揚げ作業中

仕事でも生活でも、海と触れ合うのは本当に楽しいです。今後も自分の体験をたくさんの人に伝えたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。



大きな赤イカ！